



四季想「碩中作」…………… 1

ツナ缶市場、コロナ禍で需要急増  
— 国内外でフル生産も一部出荷調整 —  
…………… 三浦正幹 2

ツナ缶市場は、今年、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした家庭用食品の需要の高まりにより、国内生産が追い付かない状況が続いた。他方、2019年は、国産の減少基調は続き、輸入増勢の一面が特徴的であった。本稿では、2019年（1～12月）の生産量、輸出入量等データからツナ缶市場動向を解説する。

**研究報文**

ワイン酒の受託製造（カスタム・クラッシュ）  
前の輸送中における品質に及ぼす影響  
……元矢倫子・元矢雅彦・野村正人・佐藤陽吾 15

続・琴川渉捕物控  
第27回 黄金のカンヅメ  
…………… 宇佐美昇三 26

もう町から「本屋さん」が消えて久しい。電車の中で左右を見ると7割方はスマホである。これで今後、環境問題や国際緊張の世界に日本を導いて行く人材が育つのだろうか。想像力、対話力は、過去から学んで育つ。取材メモ（捕物控）から有用そうなネタを探して提供する。

ニュースファイル（2020年7月）…………… 30

2019年産くり缶詰・びん詰在庫調査結果  
…………… 31

✽放射路  
食品・流通…………… 37

ニュース&トピックス…………… 46

缶詰見聞・体感録 第112号  
ごはんがウマイ！  
…………… 黒川勇人 50

缶詰、びん詰、レトルト食品生産数量  
（2020年1～3月期1次集計分速報）  
…………… 55

2020年1～3月期の缶詰、びん詰生産は40.7万トン（6,255万箱、実箱）で、前年対比88.8%となっている。内訳は、丸缶39.2万トン、6,008万箱（飲料を除いた丸缶では3.7万トン、484万箱）、大缶0.5万トン、25万箱、びん詰1.0万トン、222万箱となっている。レトルト食品の生産は、7.8万トン（1,219万箱）で前年対比108.5%となっている。

缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ  
2020年7月品目別商品別金額シェア  
…………… 76

\*缶詰びん詰レトルト食品統計特集号申し込みについて  
…………… 75

---

缶詰短信……………32 日本介護食品協議会コーナー…86  
魚肉ソーセージコーナー…39 業界消息……………87  
缶詰輸入情報……………40 研究所だより……………89  
缶詰輸出情報……………42 協会日誌……………90  
缶詰関連統計情報……………44 編集後記……………92  
海外ジャーナル……………53

---

諸般の事情により「企業最前線～経営者に聞く～」は当面の間休載となります。

表紙カット (株)日本出版制作センター  
レイアウト 澄田 静